

尊重し、支え合う

12／3(火)～9(月)は障害者週間です

国が目標として掲げる「共生社会」とは、年齢や障害の有無にかかわらず、誰もがお互いの人格と個性を尊重し、共に支え合って暮らすことのできる社会です。
12月3日から9日までには「障害者週間」です。この機会に障害のある人の福祉について関心を深め、障害のある人が社会、文化、スポーツなど、さまざまな分野で積極的に活動できるよう、皆さんの協力をお願いします。

心や意識にもバリアフリーを

最近では、バリアフリーやユニバーサルデザインを考慮し、誰もが使いやすいものとなるよう配慮した施設や設備が増えてきています。

このように障害のある人への物理的なバリアは改善されつつありますが、目に見えない形での「バリア」は、まだまだ存在しています。

わたしたち一人ひとりが、地域住民の一員として「お互い様」の気持ちを持って行動することによって、お互いを分かり合うことができるようになります。また、そうすることが、障害のある人がぬくもりを感じることでできる社会を実現することにつながります。

障害者の生活を支援します！

長門市の相談支援事業所

相談支援事業所では、障害者が福祉サービスを利用するための援助や、専門機関の紹介など、障害のある人が自立した生活を安心して送れるように支援しています。長門市内には次の3事業所があります。

●社会福祉法人清風会

湯免清風園障害者相談支援事業所
長門市三隅中393-1
TEL 43-2121・FAX 42-1559



「平成25年7月に開所しました。何でもお気軽にご相談ください。施設見学も大歓迎です。」

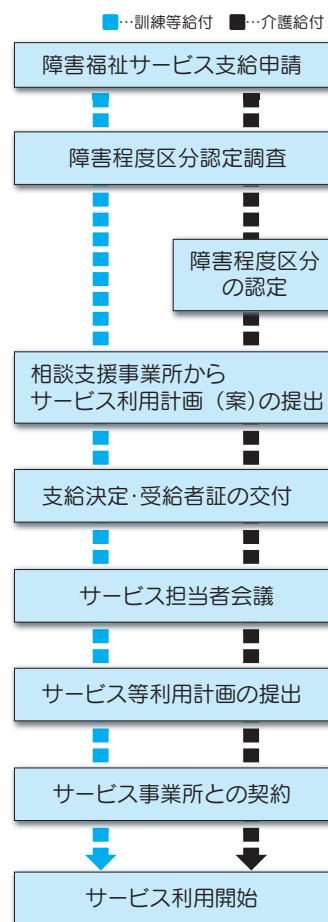
●社会福祉法人長門市社会福祉協議会

障害者支援事業所
長門市東深川1321-1
TEL・FAX 22-1633



「相談支援専門員を3人配置し、ニーズに幅広く対応します。また、聴覚障害のある人には、手話での対応もしております。」

▼サービス利用開始までの流れ



「『より良い暮らしがしたい』についての相談窓口です。住み慣れた地域で安心して生活するために、ライフステージに合わせた支援計画と一緒に考えていきます。」

●社会福祉法人永久会

長門市障害者相談支援センター
長門市油谷新別名1011-1
TEL・FAX 32-2237

※利用できるサービスは次のとおりです。詳細は、問い合わせてください
●介護給付（居宅介護・短期入所・療養介護など）
●訓練等給付（自立訓練・就労移行支援・就労継続支援など）
●障害児通所給付（児童発達支援・放課後等デイサービスなど）

障害者相談員とは

身近な相談者として、相談を受け付けています。秘密は厳守されますので、安心して相談してください。

※相談員の連絡先等は、福祉課福祉係まで問い合わせてください

●身体障害者相談員

身体障害者の更生支援の相談に応じるとともに、障害者の地域活動への参加の推進などの活動を行います。

●知的障害者相談員

知的障害者の更生支援の相談に応じ必要な指導等を行うとともに、関係機関の円滑な業務への協力や普及活動などを行います。

あしすとパートナーとは

発達障害のある子の子育て経験等があり、かつ相談を受けるための講座を受講した、市から認定された相談・助言者です。先輩パパ・ママとしての経験やそこから得た知恵を提供し、子育ての疑問や悩み等について一緒に考えていきます。

また、何らかの発達障害がある場合、教育や医療の専門家に相談することが



▲あしすとパートナーのメンバーと研修のようす

発達障がいを考える会

ブルースターとは

発達障がい児・者とその家族の支援と発達障がいに関する社会的啓発活動を目的として、当事者の保護者を中心となって設立されました。「みんなのほっとできる居場所」を目指して活動を行っています。



▲ブルースターのメンバー

●活動内容

- ・講演会 年1回
- ・母親相談会 年2回
- ・乗馬体験会 年5回～10回
- ・ブルースターカフェ 年2～4回

●問い合わせ 発達障がいを考える会

ブルースター 会長 前田和治
TEL 37-3525

ひきこもり相談（無料・要予約）

社会福祉協議会では、ひきこもり等の家族相談をしています。ひきこもりの状態が長く続くと、本人だけでなく家族も疲れ果ててしまいます。家族が

サポートを得てゆとりを取り戻すことが大切です。

●相談日時 毎月第2・4日曜日 10時～16時

●場所 地域活動支援センター（正明市4区 深川郵便局隣）

●問い合わせ TEL・FAX 22-1633（予約電話：月～金 9時～17時）

実際に相談を受けた人たちの声を掲載します。

妹は身体・知的障害があり、ある時、一人暮らしは困難と言われました。困っていた時、民生委員より相談支援事業所の事を聞き、相談することで様々なサービスが使えました。今では充実した生活を送っており大変感謝しています。

私は、平成13年から作業所に通っています。Yです。トレイの糊付け作業です。一日1,500個目標に頑張っています。友達とおしゃべりができるし、仕事も楽しいです。休みの日には、家でテレビを見たり、友達と買い物に行ったり楽しんでいます。最近では障害年金も貰えるようになったので助かっています。

●問い合わせ

福祉課福祉係 TEL 23-1245